

■出品目録が必要

作品の受付事務を能率化するために、応募作品の出品目録欄を新設しました。「作品募集要項」に掲載しますので、必ず記入のうえ作品と一緒に郵送してください。

■会友は一点出品に

会友奨励賞選考作品の出品は、一点とします。

従来、会友の出品数は三点以内でした。また、作品展に展示する作品も審査会で選考してきましたが、多くの審査員から将来審査員になる会友には、主体的に作品を選ぶ力を養ってほしい。また、本来出品作品展示作品の責任は本人にあるのだからその姿に戻すべきであるとの要望が強く、以前のように一点出品とすることにしました。これにより会友各人が、出品作に対する主体的な認識を一層確かなものにするのと期待しています。

また、前回の展示作品で、マットの糊がはがれるなど、不備な額装のものが数点あり、来場者からも指摘を受けました。くれぐれもご注意ください。

出品料の納入期限は、作品の提出期限と同じです。公募用の郵便振込みを使う方がいますが、銀行振り込みになっています。要項の記載をよくお読みいただき、間違いのないようお願いいたします。

委員会からのお知らせ

会務委員会

新会務委員が決まりましたので、主な担当と合わせて紹介します。

本郷正利(総務)中野芳生(新入会員受付)
森田 稔(会報)中野潤子(広報)
阿部悦子(会計)滝野邦保(会計)
大平博雄(会報)福田光男(巡回展)

なお、会計監査は藤井恵子、山下智さんの二名です。その他、ホームページのUPは札幌支部の奈良美弥子さんをお願いしています。また、現在名簿の作成中です。今年度中に各支部を通して配布の予定です。

実行委員会 新メンバー四人が加わり十五名。各係の担当は次のおとりです。

委員長 中野潤子
総務 中野芳生・本郷正利・藤井恵子
山本隆晟

会計 〇坪川輝子・中野潤子
審査 〇本郷正利・中野芳生・藤井恵子・森田稔

作品集 〇森田稔・山下智・佐藤寿美子・藤井恵子・坪川輝子・山本隆晟

表彰式 〇阿部悦子・大平博雄・尾崎和男・宮川恵子・滝野邦保・山本隆晟

作品展 〇大平博雄・山下智・西澤實
山本隆晟・尾崎和男

祝賀会 〇滝野邦保・中野芳生・坪川輝子・佐藤寿美子・西澤實

巡回展 〇尾崎和男・西澤實

私の一枚=随 想

(シリーズ-54)

審査会員

坪川 輝子

寒いのががてな私を冬の街へと誘う冬の出会いはイルミネーションの撮影です。レフレックス500ミリレンズで覗いた光景、そこには美しい「異次元の世界」が広がっています。

その頃からでしょうか、苦手な冬の寒さより、写真の楽しさへと比重が増していきます。

朝のテレビで天気予報を見ていた夫、気圧計の前で佇んでいる「困ったな」その声を背中に聞きながら、機材のチェックをしている、十二年前の晩秋、場所は北海道神宮神苑です。階段を上り参門をくぐると左手中程に綺麗な一本の「楓の木」があり周りの木々より少し早く紅葉します。

「もみじと初雪」そんなイメージを創り、待つこと半月、この日は肌寒く未明から時雨模様様の天気です。ひよっとして；初雪、勝手にイメージを膨らませていきます。気温の下がる午後にはどんな天気になるだろう、かれこれ考えています。其れから間もなくして気温も下がり寒さも身に沁みてきた頃です。上空から風が吹いて落ち葉がヒラ・ヒラと風に舞



い、雨から雲に変わり、私のイメージと重なり、絶好の舞台となったのです。後はどんな光景になるか待つだけです。

其の時です傘を差した中年のご婦人が孫の手を引いて来ました。赤い着物着た女の子は此方を見て微笑んで歩いて行きます。二度とこの情景に出会うことは無いと思いつつシャッターを押しています。一期一会に感謝しながら…。「念じれば通じる」とある先輩の言葉が頭の隅をよぎる。

あれから十二年の歳月が経ち、あの女の子はどんなお嬢さんに成長していることでしょうか、かれこれと思いめぐる昨今です。